



らいざん

糸島市立雷山小学校 6月号
校長 石井 健一
令和7年 6月 2日

目標の共有が生み出すもの

5月は、雷山小全体が運動会に向けて熱く燃えた月でした。しかしながら、本番前日の大雨により、実施できるかどうか当日の朝まで悩まされました。地域の方々とも協議して、1時間遅らせての実施といたしましたが、登校時刻を遅らせる等の対応をしていただきありがとうございました。また、当日は早朝からテント立てやグラウンドの整備にたくさんの保護者の皆様・地域の皆様が協力してくださいました。おかげさまで無事に合同運動会を開催することができました。重ねてお礼申し上げます。

子どもたちも職員も、この運動会に向けて全力を尽くしてきました。学校は、大人も子どもも含めていろいろな個性をもつ人間の集合体です。時に摩擦が生まれたり、関係がギクシャクしたりすることもあります。目標がしっかりとしていれば、そして目標をみんなで共有していれば、予想だにしない成果を生み出したり、心からつながりあえる関係性を築いたりすることができます。まさに、今年度の運動会はこのことを立証できたように感じています。

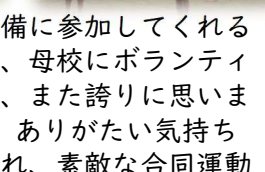
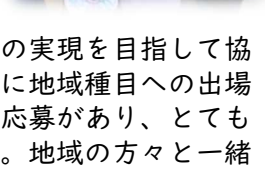
練習開始当初から6年生を中心に、縦のつながりを強くしていく工夫がありました。まずは、6年生が考えた目標や原案を自分たちの言葉でしっかりと下級生に伝えていたことです。そして赤白それぞれのブロックでの練習を重ねていく中で、上級生が下級生をリードして、適正に評価していました。全校種目の大玉送りでは、叱咤激励するときもあれば、最高タイムが出たときには一緒になって「やったー！」と喜びを共有する、そんな姿を何度も目にしてきました。自然とブロックとしてのまとまりが強固になっていき、すばらしい運動会を子どもたち自身の力でつくりあげることができたと思います。

また、今年度から初の試みとして「地域種目に子どもも出場」を実施しました。地域の体育委員長さんにもご協力いただき、地域の方も子どもたち

と一緒に楽しく運動会の実現を目指して協議を進めてきました。子どもたちに地域種目への出場募集をしたところ、予想を上回る応募があり、とても盛り上がった玉入れとなりました。地域の方々と一緒に子どもたちも笑顔になれたことが、何よりの成果でした。

各学年の走競技や表現、応援団等は、練習の成果を十分に披露できたように思います。時折、小雨舞い散る寒空ではありましたが、子どもたちの熱気で小雨も吹き飛ばしてくれたようでした。

前原中学校からは、なんと50人もの生徒がボランティアとして運動会準備に参加してくれる予定でした。土曜日はあいにくの雨だったため、準備ができなかったですが、母校にボランティアとして足を運ぼうと考えてくれている生徒がたくさんいることをうれしく、また誇りに思います。当日には、「昨日ボランティアに来たかったのに～」という声も聞けて、ありがたい気持ちでいっぱいになりました。保護者・地域・卒業生等たくさんの方々に支えられ、素敵な合同運動会を開催できたこと、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



避難訓練から学ぶこと

学校に不審者が侵入するという事件は、全国的にみるとこれまでに何度も発生しています。場合によっては子どもや教職員がその不審者によって傷つけられた事件もあり、決して対岸の火事ではありません。人的被害を出さないように、備えをしっかりと進めておく必要があります。

そこで、学校では1年に1回、不審者が侵入したことを想定した訓練を行なっています。今年度は5月30日に行いました。子どもによっては、訓練だとわかっていても怖い思いをしたり、心に傷を受けたりすることがありますので、子どもの目の前で不審者役の人が大声を出す等はないように配慮して実施しました。火災の避難訓練では誰が消防署に連絡をするのか、避難経路はどこなのか、初期消火の担当は誰なのか等、詳細にわたる密な計画をもとに実施しています。しかし、不審者はどこから入ってくるのか、どこに行くのか、何を持っているのか、目的が何なのか、全く予測が付きません。そのため、数名の担当職員だけが詳細案を考えておき、他の全職員は「その場で判断し」「その場で行動する」という形で実施しました。子どもたちは、教室にバリケードを作って立てこもる場合や、教室を出て体育館などに逃げる場合など、その状況によって避難の仕方が変わってきます。訓練当日はカギをかけてバリケードを作り、教室に立てこもる形になったのですが、全学年で真剣に取り組んでいる姿が見られました。訓練終了後の放課後に、職員全員で集合して反省点や課題を出し合っていました。不審者の場所と状況を共有するために必要なことは？教室に立てこもる判断は？警察への通報は？・・・その瞬間には正しいと思った選択でも、後になって振り返ると、もっといいやり方があった、といったことがあります。そうした論議を繰り返して、職員一人一人の自覚と判断力、行動力を高めていくようにしています。絶対におきてはいけない不審者侵入事件ですが、万一の際に適切に行動できる職員集団であり続けるために、真剣に取り組んでいるところです。

6月以降の行事予定 ※事情により変更する場合があります

6/3(火)	スクールカウンセラー午前来校	7/1(火)	スクールカウンセラー午前来校
6/4(水)	耳鼻咽喉科健診(1,2,3,5年生)	7/3(木)	人権学習参観・学級集会
6/6(金)	体力テスト クラブ活動	7/4(金)	セタコンサート
6/9(月)	つばさ文庫読み聞かせ ～今週中	7/9(水)	歴史探訪事業(6年生校外学習)
6/10(火)	プール開き	7/10(木)	5年生自然体験教室 ～11日
6/11(水)	眼科検診(全学年)	7/15(火)	赤ペン先生の取組
6/13(金)	自由参観日	7/18(金)	前期前半最終日(給食なし)
6/19(木)	雷山空襲についての学習会	8/12(火)	学校閉庁日 ～8/15(金)
6/23(月)	交通安全教室(1・3年生)	8/27(水)	前期後半はじめの会(給食なし)
6/26(木)	5年生田植え(雨天時は翌日へ)	8/28(木)	集団登校開始 ～8/29(金)

新任教員として赴任して早5年。本校の桑原美祈先生が、6月9日から産休・育休に入ることになりました。元気な赤ちゃんを産んで、また、雷山小の子どもたちを笑顔にしてみたいと思います。その代替教員として新しく中澤幹太先生が赴任することになりました。実は、運動会の時にも「早く雷山小の子どもたちと会いたいです」と、見に来てくれていました。「とても元気のある子どもたちですね。楽しみです。」と言われていました。6月から、勤務開始となります。